



緑をつなぎ、笑顔をつなぎ、未来へつなぐ。



つなぐ 農業女子PJ



本会の都市と農村の交流事業で培ったノウハウを活かし、農業女子と都市住民の若い方々をつなぐ『農業女子つなぐプロジェクト』が2019年11月より3ヶ年計画でスタートしました。このプロジェクトでは、

①気軽に農業体験ができる機会づくり②農業を行なう「農業のファン」と農地の魅力に気づいてもら

一方、「農村から都市」への交流では、農業女子の皆様が都市住民の方々にPRする機会として、料理教室、おいしい野菜の選び方や栽培の裏話など、どのような地域で育つた農作物なのか、どのような過程で育てられたのか、おいしい食べ方の提案などを話し合め、生産に込める思いを伝える場を設けていきます。このように交流を循環させていくことで、都市住民、農業



農林水産省主導の農業女子プロジェクトに参画が決定しました

2020年2月発行 [vol.024]

具体的には、「都市から農村」への交流は、都

市住民の方々に農村地域

での農業体験や援農ボラ

ンティアなどを通して農

作業の楽しさ、大変さな

どを知つていただき、農

業を身近に感じていただ

きます。

一方、「農村から都市」への交流では、農業女子の皆様が都市住民の方々にPRする機会として、料理教室、おいしい野菜

の選び方や栽培の裏話な

ど、どのような地域で育つた

農作物なのか、どのよう

な過程で育てられたのか、

おいしい食べ方の提案な

ど、の話を含め、生産に込

める思いを伝える場を設

けていきます。このよ

うきつかけづくり」、そ

して「都市農村交流の更

なる発展」をめざしてい

きます。

活動第一弾は
農業女子の座談会

女子の皆様双方に新たな気づきと交流を生み出したいと考えています。

本会では、JA組合員や地域住民の余暇・観光レクリエーション活動への多様なニーズに応えるため、旅行業務に関する研修会を全国各地で行っています。その目的はJA旅行センターなど、旅行業関係者の業務遂行能力の向上や資格取得拡大です。そのほか、観光産業への求職者などの人材育成を支援するため、さまざまな研修会を行っています。

国家試験開催予定対策講座のご案内

2020年度
旅行業務に関する各種研修会

旅行業務に関する各種研修会

●旅程管理研修

本会は平成5年、運輸大臣(現国土交通大臣)から「旅程管理研修機関」の指定を受けました。以来、JA旅行センターなどの旅行業関係者を対象に全国各地で研修会を開催しています。事業を開始した平成5年から令和2年2月まで、「登録研修機関」としてのべ約1万4千人以上の「旅程管理主任者」を輩出しています。



●旅行業務取扱管理者 国家試験対策講座

JA旅行センターなどの旅行業関係従業員の資格拡充と担当職員の資質向上のため、全国各地で国家試験対策講座を開催しています。短期集中講座のため、旅行業界を目指す人のほか、類似産業に就業中の人にも大変好評です。また、入学金・入会料は無料、受講料のみで参加いただけます。総合・国内とも専任講師がていねいな講義を行い、試験に向けて参考になった、わかりやすかったなど支持を得ています。

旅行業法に規定された国家資格

- ・総合旅行業務取扱管理者資格
- ・国内旅行業務取扱管理者資格

早めに試験対策を始めたい方に
「早期! 対策講座」を設定しています。

- ・総合旅行業務取扱管理者資格
2020年3月7日(土)～8日(日)、3月14日(土)～15日(日)
- ・国内旅行業務取扱管理者資格
2020年2月21日(金)～23日(日)、3月13日(金)～15日(日)



2020年度(新年度)の各研修会は3月上旬ホームページ公開予定!

詳しくは

全国農協観光協会 / 検索

「2019台北国際旅行博」に 出展しました！

広報誌『ふれあい』が
「日本タウン誌・
フリーぺーパー大賞2019」において
JAグループ初のグルメ部門優秀賞を
獲得しました！



一般社団法人日本地域情報振興協会主催の「日本タウン誌・フリーぺーパー大賞2019」において、本会の広報誌『ふれあい』とJA高知県の広報誌『こうぐり』がJAグループとして初めて、優秀賞を受賞しました（広報誌『ふれあい』はグルメ部門、広報誌『こうぐり』は企業誌部門での受賞）。

日本タウン誌・フリーぺーパーを対象に、誌面クオリティや読者の支持等、多くのタウン誌やフリーぺーパーは、全国各地で開催されるイベントや読者の支持等、多くのタウン誌やフリーぺーパーは、地域活性化に貢献する地域情報誌の発展を目的としており、農林水産省、経済産業省、観光庁等が後援しています。

今年で第9回目の開催となる今回は、全国から402誌のエントリーがあり、そのうち、本誌を含む65誌が受賞となりました。本会が受賞した「グルメ部門」は地域特有の食文化の情報発信について、企画の切り口やコピーライティング、デザインの表現力に優れた媒体を表彰する部門。広報誌『ふれあい』の、地域の農や食を生産者等の地域の人材に焦点を当てた誌面作成が評価されたの受賞となりました。

今後も本会はJAグループの一員として、読者に農山漁村地域の魅力を伝えられる、広報誌を発刊してまいります。



[本ページ紹介の事業に関するお問い合わせ]
一般社団法人 全国農協観光協会
総務部 調査研究課（担当：市場）
TEL:03-5297-0321 FAX:03-5297-0260

広報誌『ふれあい』バックナンバーはこちら <https://www.znk.or.jp/kohoshi-fureai/archive/>

本会初の海外プロモーションとなる「2019台北国際旅行博」へのブース出展を行いました。「台北国際旅行博」は、約60の国と地域が出展する、台湾最大の旅行博です。台湾からの旅行者を本会と関わりのある農山村地域に訪れていたため、現地の旅行会社や旅行者等に対して、体験交流及び民俗芸能に関する事業紹介を行いました。

具体的には、「猫の手援農隊」、「田舎でいいね！食育探訪」等の体験旅行の企画・実施、民俗芸能等の地域資源の観光への利活用等による受入地域の支援を行う本会では、今年度関わりの深い長野県松本市奈川地

区、「和歌山県紀の川市」、「栃木県大田原市」の3地域を、繁体字に翻訳されたパンフレットなどの配布や動画の放映をどの配布や動画の放映を実際に訪れた際、体験してみたいプログラムについてWEBアンケート調査を実施しました。QRコードを読み取るとWEBAンケートに進む方法が台湾の方に非常に有効となり、1000名以上の方から回答を得ることができました。

アンケート結果から、果物収穫体験やそば打ち等の「食体験」に魅力を感じる方が多いことが分かりました。台湾国内でもバナナ等の収穫体験が盛んに行われているにもかかわらず、この様なデータが出ることは非常に興味深い結果で、日本の質の高い農産物や食への関心の高さを出かがえました。

今回得られた結果より、本会では地域のお役に立つことができるご提案を行ってまいります。また現在、地域づくりに取り組まれているJAや地域組織で、JA奈川の活動が進められています。JA奈川は、地域活性化に貢献する地域情報誌の発展を目的としており、農林水産省、経済産業省、観光庁等が後援しています。



全国農業合作観光交流協会
JA Tourism & Communications
Please cooperate with the questionnaire
請扫描此 QR 码
Please scan this QR code

WEBアンケート用QRコード